

学校だより



平成29年度 第30号

下野市立南河内中学校
発行者 日下田 英彦
H29. 12. 4

12月の俳句 風の去りて残りし木々の色

稲畑 汀子

12月に入り、今年も残すところ1ヶ月を切りました。各学年ごとにいろいろな会や講座がありました。直接の教科の勉強ではありませんが、これからの将来、生きていく上で必要になることも多くあります。今すぐに役に立たなくても、あとで経験しておいてよかったと思わせるものです。そんな取り組みを紹介します。

また、寒さがきびしくなり、本格的な冬の到来となりました。1年生の感染症予防講座でも紹介しますが、予防には手洗いが最も効果的です。風邪の引き始めで咳やくしゃみがでるときはもちろんマスクが必要ですが、風邪やインフルエンザにかからないように、予防には正しい手洗いを心がけましょう。

1 学校保健・給食委員会

11月30日(木)5校時に学校保健・給食委員会が行われました。学校保健・給食委員会は学校における保健や給食に関する問題を、生徒会の保健委員会・給食委員会の代表の生徒とPTAの代表の方や校医・学校薬剤師の先生、そして学校栄養士とともに考え、解決の一助にするものです。今年、本校の課題のひとつである、う歯の治療率の低さと、学校での歯磨きをどう増やしていくかを話し合いました。生徒の司会・発表により多くの意見が出て、校医の先生方からは自主的な活動にお褒めの言葉をいただきました。

2 租税教室

11月28日(火)3年生は講師に税理士の手塚英男先生をお招きして租税教室を行いました。手塚先生は税理士の他に行政相談委員として、各種の相談にも応じているそうです。租税教室ではクイズ形式で、こんな変わった税もあるという紹介や、一億円の見本を持参してくれて重さを実感させてくれました。DVDの視聴からは税の使い道や納税の大切さも学習しました。3年生は社会科の公民の授業で税の学習をしていますが、税理士さんから直接お話しを聞くことで税への理解が深まりました。



学校保健・給食委員会での発表・話し合い



手塚英男先生のお話しと、実際の重さの一億円の見本(本物と同じ紙に印刷してあるそうです)

3 感染症予防講座

12月1日（金）1年生を対象に、自治医大附属病院の渡辺美智代先生、NHO 栃木医療センターの丸山佐緒里先生を講師に迎え、感染症予防講座が行われました。インフルエンザの症状や特徴とその予防について学びました。インフルエンザウイルスには多くの種類があるため、免疫ができず繰り返し感染してしまうことがあります。そのため予防することが大切ですが、予防の基本は手洗いと咳エチケットです。手洗いも30秒以上かけてしわや爪の間まで洗うこと、咳やくしゃみのあとも洗うことを教えていただきました。

昨年度は今の2年生も講座を受けています。学校でも全生徒で、家庭でも家族全員で予防に努めるようお願いいたします。

4 3年生の英語補習 学習室の開放の様子

放課後、3年生の英語の学力向上のため渡辺先生が補習を行っています。毎回、多くの3年生が真剣な態度で補習に取り組んでいます。

また、放課後、自主的に学習したい生徒のために学習室として、図書室を開放しています。定期的にボランティアとして元高校の教員をされていた生井先生が指導に来てくれています。この日は英語の補習と重なったため、3年生の参加はありませんでしたが、2年生が個別に学習をしていました。

自分を伸ばそうとしている生徒が多くいることを嬉しく思います。希望参加ですので、今は迷っている生徒も必要に応じて、ぜひ参加を考えてください。



感染症予防講座の様子



3年生英語補習

放課後の学習室解放とボランティアの生井先生

5 ちょっと早いですが 来年の干支「戌」は？

来年の干支は「戌戌（つちのえいぬ）」です。干支は「十干」と「十二支」の組み合わせで60通りの組み合わせができます。十二支は知られていますが、十干から調べてみるとおもしろいことがわかります。「戌」は植物の成長が絶頂期にあり「戌」は草木が枯れる状態という意味がありますので、2018年は、今年燃え尽きた豊かさの灰の中から、新たな意味や価値が芽生え、大きく成長することを示すと言われていきます。

しかし、芽吹きがうまくいかなかったりすると残念な結果にもなってしまいます。つまりは前向きな努力ができるかどうかで運気が大きく変わるとも考えられます。

コツコツと努力を重ね、夢が実現する年となるといいですね。

